

## 株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第55期(2023年4月1日～2023年9月30日)中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、製造業において幅広い業種で生産が増加に転じるとともに、サービス業においても景況感が改善してまいりました。労働需要が増加し実質賃金もプラスに転じる見通しもあるなど、さらなる個人消費や景況感の改善が期待されます。一方で、中国の経済成長率の低下や、各国中央銀行の金融政策の影響、ウクライナやパレスチナでの紛争による混乱など、景気の先行きは不透明であり、注視すべき状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資、民間建設投資、ともに堅調な見通しではあるものの、建設資材は高騰が続いており、2024年問題への対応も迫られるなど就労人員の不足が一層顕著になりつつあり、今後の影響が懸念される状況となっております。

このような情勢のなか、当社グループは、展示場の新ブランド「MOPAQ」への既存店舗のリニューアルを推進するとともに、お客様がご利用いただけるレンタルスペースを拡充するなど、計画に沿って店舗網を充実させており、ホームページへのお問い合わせなどお客様からの需要は堅調に推移しております。また、地域社会と繋がりを持ち、地域の活性化に貢献するために、

自社施設を広く地域の皆さまに開放してマルシェを開催するなど、お客様がモバイルスペースを体感・体験し、身近に感じて頂ける店舗づくりを進めております。

あわせて、生産・物流部門を中心に原価低減および経費削減活動を推進し、利益向上に努めております。これにより、当第2四半期連結累計期間は売上高、利益ともに前年を上回る結果となりました。

社会の変化は加速し、企業が求められるものも変化しております。当社グループは、お客様のご要望や望まれる用途により広く応えられるよう、製品やサービスの開発に取り組んでまいります。また、建築の工業化を進め、工業化率(製品を工場内で生産する割合)を向上させることで、納期を短縮するとともに環境負荷を低減させるべく、生産体制の強化に取り組んでまいります。

これからも、2018年4月より掲げている10年ビジョン「地球上でもっとも進化したモバイルスペースメーカーになり、お客様の夢をモバイルすることにより社会のハピネスに貢献する」に沿い、お客様の夢や想いを実現することで、社会から必要とされ、そして社会に貢献する会社を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長

長喜貴嗣

## 基本理念

### 目的(存在理由)

### 社会への貢献

わたしたちは社会に役立ち、人々の心や暮らしを豊かにし、よって社会に貢献することを目的とします。

### 基本的価値観(不変の主義)

#### 開拓の精神

わたしたちは、失敗を恐れず、情熱を持って、未開の地(新しい分野)に挑戦することを誇りとします。

#### 不断の努力

わたしたちは、弛みない努力によって、困難に打ち勝ち、目的の実現に至ることを喜びとします。

#### 誠実な意志

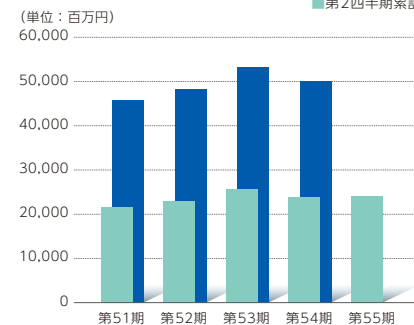
わたしたちは、わたしたちを支える人々<sup>※</sup>に対し、揺らぐことのない誠実な意志によって行動します。

<sup>※</sup>「わたしたちを支える人々」とはステークホルダー(お客様、サプライヤー、株主・投資家、従業員とその家族など)を指します。

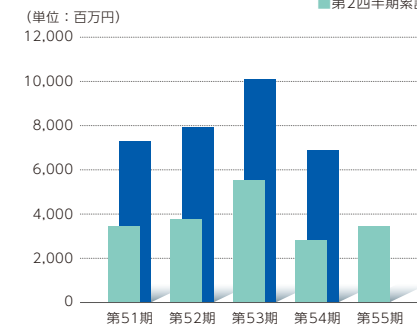
## 業績ハイライト(連結)

区分	期別	第51期 (2020年3月期)	第52期 (2021年3月期)	第53期 (2022年3月期)	第54期第2四半期 (2023年3月期)	第54期 (2023年3月期)	第55期第2四半期 (2024年3月期)
売上高(百万円)		45,754	48,183	53,346	23,842	50,003	24,165
経常利益(百万円)		7,273	7,918	10,060	2,695	6,888	3,477
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益(百万円)		4,637	5,102	6,353	1,569	4,337	2,063
1株当たり四半期(当期)純利益(円)		417.33	459.17	571.76	141.22	390.34	185.71
総資産(百万円)		58,321	59,234	64,494	60,817	61,118	64,565
純資産(百万円)		30,692	34,480	38,632	39,394	41,307	42,525
営業活動によるキャッシュ・フロー(百万円)		2,805	6,146	8,564	1,282	3,323	3,829
投資活動によるキャッシュ・フロー(百万円)		△1,891	△1,677	△1,692	△1,815	△2,624	△1,314
財務活動によるキャッシュ・フロー(百万円)		△1,965	△3,123	△3,906	△1,997	△3,914	△835

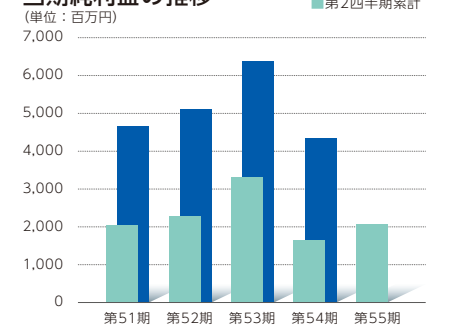
### 売上高の推移



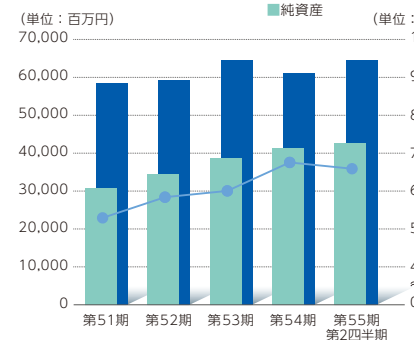
### 経常利益の推移



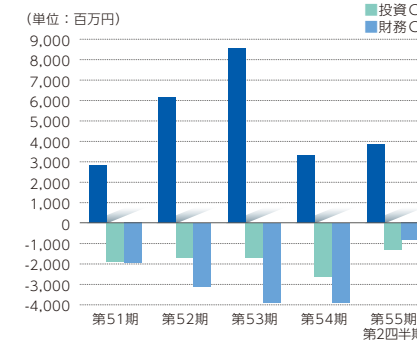
### 親会社株主に帰属する 当期純利益の推移



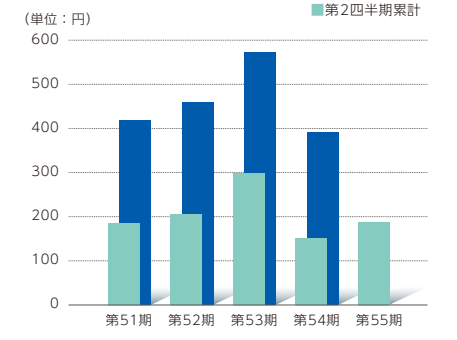
### 総資産・純資産・自己資本比率の推移



### キャッシュ・フロー(CF)の推移



### 1株当たり四半期(当期)純利益



免責条項 本報告書で記述されている通期の業績見通しなど将来についての事項は、予期しない経済状況の変化などさまざまな要因の影響を受けるため、その結果については当社が保証するものではありません。